

2025年1月6日

## 2025年 社長年頭挨拶

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、年頭挨拶として、社長から全役職員に向け、メッセージを送りました。社長メッセージの概要は以下のとおりです。

### 1. 新たな年を迎えるにあたって

昨年の「令和6年能登半島地震」、夏の酷暑や豪雨災害などで被災された地域のみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

2025年は、「MY Mutual<sup>(注)</sup> Way II期」の2年目となる年。そして、「10年後にめざす姿」に向けた、「MY Mutual Way 2030」の5年目、ちょうど折り返しを迎える年です。

### 2. 「生命保険会社の役割を超える」をテーマとした取組みが前進

2024年は、一昨年に引き続き、激動の一年となりました。中東情勢や、ロシア・ウクライナ情勢は依然として収束の兆しが見えず、地政学的に不安定な状態が続きました。

経済面では、日本銀行による政策金利の引き上げに伴う「金利のある世界」への回帰や、日経平均株価の史上最高値の更新、33年ぶりの5%を上回る賃上げの実現など、「成長と分配の好循環」を実現する道筋が見え始めた一年でした。

生命保険業界においては、「顧客の最善の利益の実現」に向けた取組みが進められるとともに、保険代理店管理態勢の高度化等に向けた取組みが求められることになりました。

当社にとっては、発足20周年、そして新たな3ヵ年プログラム「MY Mutual Way II期」をスタートした節目の年となりました。

「生命保険会社の役割を超える」をテーマに、「ヘルスケア・QOLの向上」と「地域活性化」という二つの方向に役割をいっそう拡大いたしました。

経営の通信簿と考えている「お客さま満足度調査」の結果も良好でした。

「お客さま満足度調査」における総合満足度は、調査開始から2番目に高い評価をいただき、MYリンクコーディネーター等（営業職員）への満足度と、商品満足度については過去最高値を更新。特に、MYリンクコーディネーター等への満足度は5年連続で最高値を更新しました。まさに、従業員のみなさんの努力の賜物であり、改めて感謝します。

【ご照会先】  
広報部 広報グループ TEL 03-3283-8054

明治安田生命保険相互会社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1



### 3. 「10年後にめざす姿」に向けて、本気で「超える」を実現する年に

迎えた2025年。新年のこの機会に、「2030年にめざす姿」をみなさんと改めて共有したいと思います。

「明治安田」の看板がかかげられた周辺では、いつもイベントが開かれ、明るい笑顔があふれている。地域の方々は、さまざまな絆を実感しながら笑顔で健康的に暮らしている。私はそのような景色を見たいと、心から思っています。

今年は、「MY Mutual Way 2030」の折り返しです。「10年後にめざす姿」を掲げてから「まだ5年」と捉えるか、「もう5年」と捉えるかによって、これからの行動、そして結果が、大きく変わってきます。

そのために、みなさんにお願いしたいこと。

まずは、すべての業務の前提として、「コンプライアンス違反の根絶」に向けた、強い決意と覚悟をもっていただきたいということです。

次に、この2025年は本気で「超える」を実現する年としていただきたいということです。

そのためのポイントは二つです。

一つは、一人ひとりが、これまでの自分自身を「超える」ということ。先行きが不透明なこの時代、一人ひとりの判断・行動が、各組織の、ひいては、会社の未来を左右すると言っても過言ではありません。みなさんには、自己研鑽に励み、これまでの自分自身を「超える」自己成長を実現いただきたいと思います。

もう一つは、新たな価値をお客さまにお届けするために、これまでの仕事を「超える」ということ。この1月から「循環器病 対策Pro」を発売します。保険商品と、お客さまの健康状態に応じた各種サービスを組み合わせた「QOL応援プログラム」の展開は、従来の生命保険会社の役割を超え、新たな価値の提供をめざしていく当社の象徴となります。

協業・共創を通じて実現したプログラムの提供と、担当者による、お客さま一人ひとりの健康状態に寄り添った活動。それらを通じて、経済的価値と社会的価値の向上に貢献していく。これは、循環器病という社会課題の解決に向けた、私たちの大きな使命だと思っています。

このプログラムに込めた当社の想いをお客さま、地域社会に伝え、理解していただき、しっかりと成果を出していくこと。そのことを、「超えていく」ための第一歩としていきましょう。

あわせて、われわれは「貯蓄ビジネスの再構築」にも取り組んでいきます。

一人でも多くのお客さまの資産形成ポートフォリオのなかに、「長期的・安定的」という特徴をもった「明治安田の資産形成シリーズ」が組み込まれる状態をめざしていきたいと思えます。

昨年は畑を耕し、種をまき、芽が少し出た、準備の段階だったかもしれません。今年はその芽を大きく育て、成果という花を咲かせていく年にしていきたいと思います。

#### 4. おわりに

2025年の干支は「乙巳」です。「乙巳」とは、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」といった縁起きのとみのよさを表しています。

日々激しく変動し続ける環境のなかで進んでいく、当社の中期経営計画の2年目としてふさわしい年です。

私たちもこの精神を胸に、困難に立ち向かい、しなやかに成長を続けてまいりましょう。

今年も一年、ともに挑戦し、「超えて」いくことを誓いあい、私の年頭の挨拶といたします。

(注) Mutual は「相互の」という意味であり、保険会社のみ認められている特別な会社形態「相互会社」も意味しています。相互会社は、ご契約者（社員）が会社の構成員であることから、ご契約者の利益を最優先とした長期安定的な経営が可能となると考えています

以上